

令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	14-7															
PDCA	主要事業名	墓地管理事業	部課名	市民経済部環境課	担当	森下																
					内線	21-4001																
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 2 - 2 - 3 単位施策： 生活環境 全体事業期間： 令和 5 年度 ～ 5 年度 全体事業費等： 30,721 千円 会計 一般会計 歳出科目： 04.01.03.02.01																					
	事業概要等	事業概要： 墓地、埋葬等に関する法律（墓埋法）に基づき、市内6か所の墓地が故人を偲ぶ場として、墓参者、近隣住民に快適な施設となるよう適切な維持管理を行う。																				
		事業目的： 墓埋法により、墓地の経営は地方公共団体が行うものとされており、市として、墓参者、近隣住民に配慮した墓地となるよう必要な維持管理を行う。																				
		事業内容： 墓地内通路、トイレ、駐車場等の清掃、樹木、雑草の管理、使用者不明区画の調査、無縁墳墓の整理等を行う。																				
		問題点・課題等： 近年の少子高齢化やライフスタイルの変化に伴い、墓地に対する考え方も変遷等： わたてきており、そのあり方や管理方法について検討する必要がある。																				
	予算額	主要事業とする理由																				
	30,721 千円	令和2年度に策定した「半田市墓地管理計画」で、墓地の維持管理の基本方針や墓地管理料を徴収する方向性が示されており、墓地の適正管理や管理料徴収に向けた制度設計、使用者確認等に取り組むため。																				
	財源内訳	得られる成果																				
	市費 12,781 千円	無縁化の防止や、墓地管理に係る費用負担の公平化により墓地行政を適正に行うことで、市民が永続的に快適に安心して市営墓地を利用することができる。																				
	国費 4,080 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">墓地使用者が使用区画を確認した割合</td> <td>実績値</td> <td></td> <td>98.0</td> <td></td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>100.0</td> <td></td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>					目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	墓地使用者が使用区画を確認した割合	実績値		98.0		%	目標値		100.0	
目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位																	
墓地使用者が使用区画を確認した割合	実績値		98.0		%																	
	目標値		100.0		%																	
県費 0 千円																						
その他 13,860 千円	墓地管理料徴収のための準備が完了する。																					
D 実績値 得られた成果と	決算額	得られた成果																				
	30,718 千円	墓地管理料徴収に向けて、墓地使用者への周知、システム改修、金融機関との調整、各種帳票の作成などの準備を行い、令和6年度から徴収を開始する準備が整った。																				
		成果指標 墓地管理料徴収のための準備が完了する。																				
C 課題の整理	事業の評価・課題	B 以前から課題となっていた墓地管理料徴収について、前年度までに使用者不明区画の調査や制度設計、条例改正を実施し、令和5年度は墓地使用者への周知や、実際に徴収するための準備を問題なく完了することができた。令和6年度からは管理料の徴収を開始するが、きちんと支払っている方が不公平感を抱かないよう、高い収納率を達成できるかが課題である。また、未だ使用者不明となっている区画については、法に基づく無縁改葬処理等を進める必要がある。																				
	今後の事業の方向性	改善推進 法に基づく無縁墳墓の改葬処理を進める。また、徴収した管理料により施設の適正な維持管理を行い、さらに、管理料の徴収により墓地使用者と継続的にコンタクトを取ることで、無縁化の進行を防止する。																				
A 課題の解決に向けた	観点別評価	必要性		有効性		効率性																
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	中程度	⑦コスト削減	ある															
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	減余地	※手段の変更															
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ある															

目標項目（予算計上時に作成）

予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）

主要施策の成果報告書で活用